



三島市立北上小学校だより

北上の子

平成30年度
1月号

認め合い
伸ばし合う
心豊かな北上の子

ご意見をありがとうございました！

過日実施しました教育課程反省アンケートでは、多くの保護者の皆様より貴重なご意見をいただきまして、ありがとうございました。教職員の言動や対応に不快な思いをしたとのご指摘は真摯に受け止め、直ちに襟を正すつもりです。申し訳ありませんでした。普段、気づかないことですので大変有り難く感じました。また、学校設備や防災・安全に関しては、教育委員会を通して市当局と共に改善の方策を検討していきます。学校行事や生徒指導等に関しては1つ1つの取組が意義あるものですので、どのように子どもへの負担を増やさずに時間を有効に使って改善する事ができるか、今後も協議していきたいと思っております。



小さな頑張り続けています！

「小さな約束を守れない人は、大きな約束も守れない」

11月後半より、業間運動として「〇分間走」「体力アップ」を行っています。（〇は学年によって異なります。）小さな頑張りの積み重ねです。長縄跳びでは、全員で3分間に何回跳ぶことができるのかの挑戦です。みんなで力を合わせて跳ぶこと、失敗を引きずらないことが、子どもたちの心に育っています。

2年「まち探検」も 守られながら！

2年生のまち探検をスクールガードさんに引率していただきました。学校の近くとは言え7カ所の訪問が安心してできるのはスクールガードさんのおかげです。2年生は、帰校後、一生懸命にSGさんたちにお礼の手紙を書いていた



6年 戦争体験を聞く授業



12日（水）、子どもの頃に戦争を体験した地域の方から、6年生がお話を伺うことができました。空襲を受け、必死でバケツリレーで火を消したことや戦争の残虐さを分かり易く伝えられました。平和を守ることの大切さが感じられた時間となったと思います。



山本さんと池田さん

1月の行事予定

1日(火) ㊦ 元日	17日(木) 業間運動(体力UPコンテスト)
7日(月) 冬休み明け授業開始 登校指導 特日課4時間 朝会 給食なし	3年校外学習(郷土館他) 学校支援地域本部実行委員会
8日(火) 給食開始 発育測定(5,6年)	18日(金) 清掃なし日課 学年集会
9日(水) ハートタイム アルミ缶回収 発育測定(3,4年)	放課後学習
10日(木) 特日課5時間 S G定例会 定着度調査(国,算)	21日(月) 読み聞かせ
11日(金) 特日課5時間 発育測定(5,6年) 放課後学習(第2期再開)	22日(火) 6年租税教室 2-2希望教育相談
13日(日) 成人式記念駅伝中継所(午前)	23日(水) 2-2希望教育相談
14日(月) ㊦ 成人の日	24日(木) 2-2希望教育相談
15日(火) 月時間割 業間運動(体力UP)	25日(金) ニコニコペアの日 放課後学習
16日(水) 業間運動(体力UPコンテスト)	28日(月) 読み聞かせ
	29日(火) 入学説明会 委員会
	30日(水) 心のアンケート
	31日(木) ジンタ号

ゲームのやり過ぎが「病氣」に!?

最近少し心配していることがあります。それは本校でも子ども達がスマートフォン、携帯電話、タブレット、パソコン、電子ゲーム機、音楽プレーヤー等（以下スマホ等と表現）の情報機器を通してゲーム漬けの生活をしていないかということです。

というのも、子ども達の会話に耳を傾けると、ゲームの話題が多く聞こえてくるのです。中には、夜中までゲームをやっていて、ろくに寝ないで登校してきたことを自慢げに話している子どももいます。そのような子どもはオンラインゲームにはまってしまっているのでしょうか。（オンラインゲームとは、スマホ等をインターネットに接続して、オンライン環境で通信しながら、複数で同時に遊べるゲームです。）

現在、日本で「ネット依存」の傾向のある人が、成人で421万人、中高生で52万人いると推計されています。ネット依存の専門治療を行う医療機関の外来患者の9割は「ゲーム依存」の傾向が見られるといます。

「ゲームが理由で、学校や仕事に遅刻・無断で休んでしまう」「昼夜逆転の生活から抜け出せない」「ガチャ（課金）が止められない」「友人や同僚、家族よりゲームを最優先に考えている」「子どもが暴言や暴力など攻撃的になった」など、生活に支障をきたすほどゲームに熱中する症状について、WHO＝世界保健機関は「ゲーム障害」という新たな病氣として「国際疾病分類」に加える方針を示しています。

ちまたではeスポーツが話題となって、今年の東京ゲームショーには過去最多の入場者を集めるなどゲーム界は活況を帯びています。そんな中だからこそ、各家庭においては、スマホ等を長時間使用することによる生活リズムの乱れや、睡眠不足からくる体調不良、家庭学習不足による学力低下を防ぐための約束を作ることを推奨します。

「スマホやゲームの約束」(例)

- 使う時間は、1日○時間以内、夜9時以降は使用しない
- 家の中では家族のいる場所で利用し、自分の部屋に持ち込まない
- 食事をしながら、歩きながらなど、何かを「しながら」利用しない

これから、冬休みになり子ども達が自由に使える時間が増えます。そんな中で子ども達がスマホ等やゲーム漬けの生活にならないよう、ご家庭でのご指導よろしく願いいたします。お子さんのゲーム依存が心配なご家庭は独立行政法人国立病院機構久里浜医療センターのWebページに公開されている「ネット依存のスクリーニングテスト」をインターネットをゲームと読み替えて実施してみてください。(http://www.kurihama-med.jp/tiar/tiar_07.html)